とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年5月上旬～中旬
クラス名（年齢）	ばら組（5歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

のぞいてみよう！！

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・先月チューリップの花びらを使って色水やままごとをした時に他の花が落ちているのを見つけて色や形が違うことなどに気づいた。

2、活動スケジュール

・日々の遊びの中で虫眼鏡がついた入れ物に花びらを入れて観察してみる。

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・虫眼鏡付きの容器を用意する。
・戸外で自由に花や虫を探し遊ぶ時間を確保する。

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・子ども達と一緒に落ちている花びらを拾って虫眼鏡のついた容器に入れ、拡大された花びらを観察してみる。
・触って感触を確かめる。
・それぞれの花の形や色の違いに興味を持つ。
・他に入れてみたいものを探して観察してみる。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・「この花どこにあったの？」「こっちの花と違う花だね」「この花何ていう名前？」「あっちにいっぱい落ちてたよ」など子どもが発見したことや気になったことを話しながら花びらを集めて容器に入れた。 ・虫眼鏡で中をのぞき「きれい！」「めっちゃ大きく見える」「花びらになんかついてる」など気付いたことを友達や保育者に見せる。 ・「これに虫いれてもいい？」「蟻が花のところに行ってる！」「だんご虫も大きく見える！」など重なっている花びらのところに蟻が入って行ったり、虫も大きく見えることに気づいて友達と見せ合う。 ・花や虫にあまり興味を示さない子どもも「なにそれ？」「見せて」と見に来ていた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・花びらの作りなどに興味を持って見るかと思っていたが、中に入れたものが大きく見えることに興味を持ち他のものを入れることに発展していったことは虫好きな子ども達の素直な姿だと感じた。これから蟻やだんご虫などがたくさん発見できるので、虫探しや観察をしながら今まで興味がなかった子どもとも楽しめたらと思う。